

水性ビルデック艶消

1.一般名 合成樹脂エマルションペイント

2.規格表示等

2-1.規格表示 JIS K 5663 1種 合成樹脂エマルションペイント
 2-2.ホルムアルデヒド放散等級分類記号 F☆☆☆☆

3.特長

- 1)水系で環境に優しい。
- 2)ヤニ汚れを目立たなくする機能がある。
- 3)耐水性、耐候性に優れる。
- 4)作業性に優れ、仕上り性が良好である。
- 5)揮発性有機化合物(TVOC)は1%未満である。

4.塗料性状※1

項目	内 容				
容姿	1液性				
荷姿	16kg、4kg				
色相	白、各色				
光沢※2	つや消し				
密度 (23°C)	塗料	1.50±0.05 (白・淡彩色)			
	揮発分	1.00			
粘度(23°C)	85~110KU (白・淡彩色)				
加熱残分	55~70% (白・淡彩色)				
乾燥時間	温度	5°C	20°C		
	指触	2時間	1時間		
	半硬化	4時間	2時間		
標準膜厚		20~30 μm/回			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界(下限~上限)		SDS参照			

※1上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

※2各つやの数値については別途お問い合わせください。

※3エアスプレーの場合は、エアレス希釈率より5~10%増やしてください。

※4濃彩色で粘度が低い場合は0~5%としてください。

6.施工上の注意

- 1)十分搅拌し均一な塗料状態にしてから塗装する。
- 2)希釈は必ず指定された希釈剤を使用する。
- 3)低温(5°C以下)または高湿度(85%RH以上)、降雨や降雪のおそれがある時には塗装しない。
- 4)付着不良の原因となるので、シミ・ヤニ汚れがひどい時は事前に水拭きをする。
- 5)屋外に限り、塗装間隔が1ヶ月をこえる場合は必ず目荒らしをする。
- 6)著しい結露の場合、塗料中の水溶成分が表面に溶出する場合がある。
- 7)著しい結露が予測される場合は、溶剤系塗料での塗装を推奨する。

5.塗装基準

項目	内 容		
下地処理	素材表面の油分、汚れ、埃等を除去し乾燥した清浄な面とする。 pH10以下、含水率10%以下		
調合法	—		
熟成時間	—		
可使時間	—		
塗装方法	刷毛、ローラー、スプレー		
希釈剤	水道水		
塗装法	塗装方法	刷毛、ローラー	エアレス※3
	希釈率	5~10%※4	10~20%
	標準使用量	0.12kg/m ² /回	0.14kg/m ² /回
	標準膜厚	20~30 μm/回	
塗装間隔	ウエット管理膜厚	—	
	温度	5°C	20°C
	最小	6時間	3時間
	最大	—	—

注)標準使用量は実測値に基づき算出しています。

また被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

7.関連法規則

危険物表示	—
有機溶剤区分	—
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—

8.使用上の注意[警告]

使用上の注意の詳細は容器ラベルに表示

2017.11